



海外展開 実践セミナー

第3回

～化学物質輸出時の安全性
如何に担保するか～

無料

セミナー

定員 50名

2020

1/10

FRI

14:00-17:00
(受付開始 13:30)

場所：ビジネスプラザおおさか

主催：地方独立行政法人大阪産業技術研究所

共催：りそなグループ、日本貿易振興機構、INPIT近畿統括本部

協力：大阪府 大阪市

対象：海外への展開を検討している中小企業経営者および担当者

今回のテーマ

1. 企業に於ける化学物質管理について
株式会社アクロエッジ 代表取締役 中宗 憲一 氏
2. 化学的規格に関すること
大阪産業技術研究所
高分子機能材料研究部 部長 中島 陽一 氏



次回以降の予定

第4回(2020年2月7日)乗り越えなければならない、基準・認証の壁

 **プログラム**

第3回 PROGRAM

企業における化学物質管理について（仮）

株式会社アクロエッジ 代表取締役 中宗 憲一 氏

14:05~15:35

概要：

スマートフォン、電子機器、自動車部材などの高機能製品の海外での生産量はすでに国内生産を大きく上回っています。特にスマートフォンなどの通信機器の生産は国内では生産されておらず、部材は日本製が多いが組立は中国です。アセアン各国にシフトしており、サムソングループを例にとるとスマートフォンの年間生産量は2.7億台となっています。アップルで2億台です。それらには色々な樹脂が使われており、史枝さん管理での管理方法も進化してきています。センサーにて非接触にて硬化状態を判定したり、表面処理を検査したりする方法もでてきています。今回は当社製品を中心に多量生産における高機能樹脂の最新のトレンドについてご説明いたします。

化学的規格に関すること

地方独立行政法人大阪産業技術研究所
高分子機能材料研究部 部長 中島 陽一

15:45~16:45

概要：

日常使用される工業製品が人体や環境へ悪影響を及ぼすことを予防するため、EUのRoHS指令に代表される様々な化学物質の規制が行われています。このような規制に対応するには、自社の製品に何がどれだけ含まれているかを把握し、その情報を顧客へ伝える、いわゆる化学物質管理が必要になります。本講演では、化学物質管理の基礎的な事項について、（地独）大阪産業技術研究所での支援事例を含めてお話しします。

 **お申込方法**（個人情報の取扱いに関して、以下の利用目的をご確認の上お申込みください。）

下記のサイトにアクセスしていただき、申込フォームよりお申込みください。

<https://med-innov.org/info/seminar/984/>

- ・「受講票」は発行いたしませんので、当日受付にてお名刺をお渡しください。
- ・定員超過等によりご出席できない場合のみ連絡させていただきます。
- ・会場に駐車場はございません。公共交通機関をご利用ください。

本セミナー参加申込にかかる個人情報は、主催・共催者間で共有させていただきます。また、本申込に記載された個人情報は、本セミナーの運営の他、主催・共催者からのご案内に利用させていただきます。なお、利用目的の全文など個人情報の取扱いについては、各社のホームページをご覧ください。（共同利用を行う個人情報の管理において責任を有する者の名称：りそな銀行）

- りそなホールディングス
- 地方独立行政法人大阪産業技術研究所
- JETRO

<https://www.resona-gr.co.jp/holdings/other/privacy/index.html>
<https://orist.jp/content/files/gaiyou/terms/privacy-policy.pdf>
<https://www.jetro.go.jp/privacy.html>

 **お問合せ**

（地独）大阪産業技術研究所 経営企画部 担当：竹田・田中 TEL：0725-51-2511
 【受付時間：月～金 9:00～17:30】

 **会場**

 **Business Plaza**
 RESONA ビジネスプラザ おおさか

〒541-0051
 大阪市中央区備後町2-1-1 第二野村ビル4階
 TEL:06-6202-1755 FAX:06-6202-1756

【Access】

地下鉄堺筋線・中央線「堺筋本町駅」（17号出口）徒歩3分
 地下鉄御堂筋線「本町駅」（3号出口）徒歩7分

